

【事務事業調査】

事務事業名	生活習慣病予防事業			予算科目コード	会計 - 款 - 項 - 目 - 事業
					001-040102-003-07-02-0
担当部課	住民生活部 健康福祉課	担当 サブリーダー	健康づくり担当 田中 圭子	事業の分類	既存事業

■事務事業の概要

	何をどのような方法で実施します(実施しました)か?	どのような成果が現れます(現れました)か?
計画	①特定健診、がん検診等の健康診査を実施する②特定健診受診者に対し健康診査後の結果説明会を実施し、生活改善に向けた指導を行う。積極的支援、動機付け支援に対しては特定保健指導へ向け、動機付け支援は運動、栄養指導を行う。③学校での生活習慣病予防健診に合わせて、集団や個別の指導を行う④正しい生活習慣の知識の普及として、運動・栄養の教室を定期的に実施する。積極的に改善に取り組んだ人には「健康ポイント」を進呈し、賞賛する。(運動習慣づくりと連携)⑤地域や団体へ出前講座を行い、生活習慣改善の普及を促す。⑥歯の健康として幼児にはフッ素塗布、ブラッシング指導を行う。成人には歯周疾患検診を行い、口腔ケアについて啓発する。	①現在の健康状況を知ることができ、生活習慣改善のきっかけとなる。②メタボの危険度に応じて指導することにより重症化を防ぐことができる。③メタボの低年齢化を防ぐことができる。正しい生活習慣を身につけることで成人になってからの発症予防となる。④仲間と取り組むことで継続することができる。ポイントにより参加状況がわかる。また賞賛の対象となることは励みになる。⑤健康診査を受診していない人へも啓発することができる。健診の受診につながる。⑥口腔ケアの習慣化につながり、乳幼児ではむし歯の予防に、成人では歯周疾患予防につながる。
実績	特定健診とがん検診等を合わせた健康診査を年28回実施。特定健診の結果に応じ、情報提供、動機付け支援、積極的支援の3段階に分類し生活改善のための援助を行った。女性のためのがん検診事業として、特定の年齢の女性へ啓発と検診料金の補助を行った。メタボ予防に重要な栄養と運動に重点を置き、血液さらさら教室を9回、運動教室を18回、ウォーキング教室を5回開催した。また、地域の団体へ2回出前講座を行った。歯の健康として、学校、保育園等8箇所へ歯科衛生士を派遣。6月にフッ素塗布を実施。	特定健診は昨年並みの受診者数であったが、がん検診での受診者が増えた。特に女性特有のがん検診事業で特定の年齢の女性に対し啓発と検診料金の補助を行ったため、新たな受診者が増えた。制度の周知ともなり次年度の受診につながると思われる。教室は年間定期的に開催することにより、参加しやすくなり、参加者が増えている。生活習慣改善に取り組もうという人が増えている。歯の健康においては、幼児、学童のむし歯の保有状況数値は上がっている。幼児期から健診ごとに指導を行っているが、習慣化することは難しいと思われる。食習慣や生活リズムとあわせて指導を行うことが大切である。また、保育園・幼稚園との連携も必要である。

■活動指標

指標	目標値	達成値	特記事項
健康診査受診者数(特定健診、がん検診等を受診した実人数)	2,800人	2,935人	

■事業費(計画)

細 節	金 額
1 賃金	2,629,012
2 消耗品	1,199,600
3 報償費	2,725,000
4 通信運搬費	70,000
5 委託料	21,150,000
6	
7	
8	
	27,773,612

■事業費(当初予算)

細 節	金 額
1 賃金	2,333,000
2 消耗品	80,000
3 報償費	104,000
4 印刷製本費	132,000
5 通信運搬費	945,000
6 委託料	20,145,000
7	
8	
	23,739,000

■事業費(実績)

細 節	金 額	特記事項
1 賃金	2,322,819	
2 消耗品	757,576	
3 報償費	14,000	
4 印刷製本費	609,058	
5 通信運搬費	602,095	
6 委託料	15,467,799	
7 負担金	3,179,820	国保加入者、後期高齢者の健診料金一部負担。国保特別会計へ支払い。委託料より流用
8 扶助費	64,800	女性特有のがん検診料金補助。補正
	23,017,967	

■事業経費

		計 画	実 績	特記事項
予 算	当初予算額		23,739,000	
	補正予算額		1,049,000	女性特有のがん検診事業(委託料、印刷製本費、扶助費)
	流用額		0	
	予算現額		24,788,000	
決 算	決算額		23,017,967	
財 源	国庫支出金		2,031,000	女性のためのがん検診事業補助金
	県支出金		733,000	健康増進事業補助金
	地方債			
	受益者負担金		111,000	
	その他の特定財源			
	計	0	2,875,000	
	差引(一般財源)	27,773,612	20,142,967	